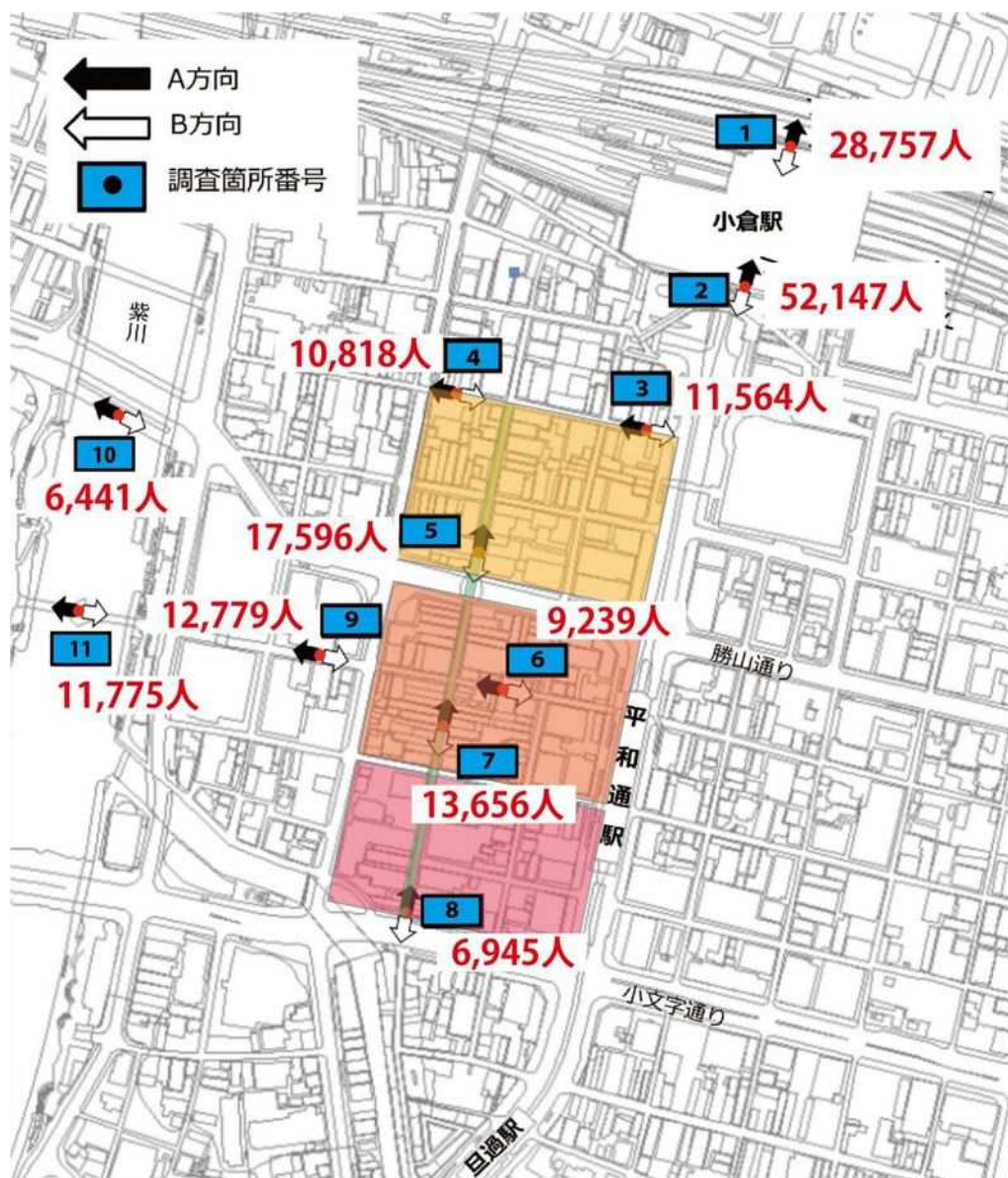


毎日多くの人で賑わう魚町銀天街



直近のデータでも魚町商店街のある魚町1丁目～3丁目商店街の歩行者通行量は土日と平日1日の3日間平均で1万人を超える地点が多く、商店街の中心であるアーケードの結節点（ポイント5の場所）では17,000人超となっている。

小倉駅の南口は約5万人と多くの交通量があるが、約3分の1が商店街の中心へと流れておりアーケードの通りがメインストリートとなっている状況が見てとれる。



【ポイント別データ/令和6(2024)年】9時～19時

(単位:人)

調査箇所番号	10月20日(日)	10月21日(月)	10月26日(土)	3日間平均	土・日平均
1	26,938	17,484	30,575	24,999	28,757
2	54,941	28,355	49,353	44,216	52,147
3	11,169	7,173	11,958	10,100	11,564
4	11,008	6,866	10,627	9,500	10,818
5	17,552	10,635	17,640	15,276	17,596
6	8,362	5,975	10,115	8,151	9,239
7	13,265	10,368	14,046	12,560	13,656
8	5,652	5,844	8,237	6,578	6,945
9	11,907	7,086	13,650	10,881	12,779
10	6,220	3,111	6,662	5,331	6,441
11	9,936	4,991	13,614	9,514	11,775

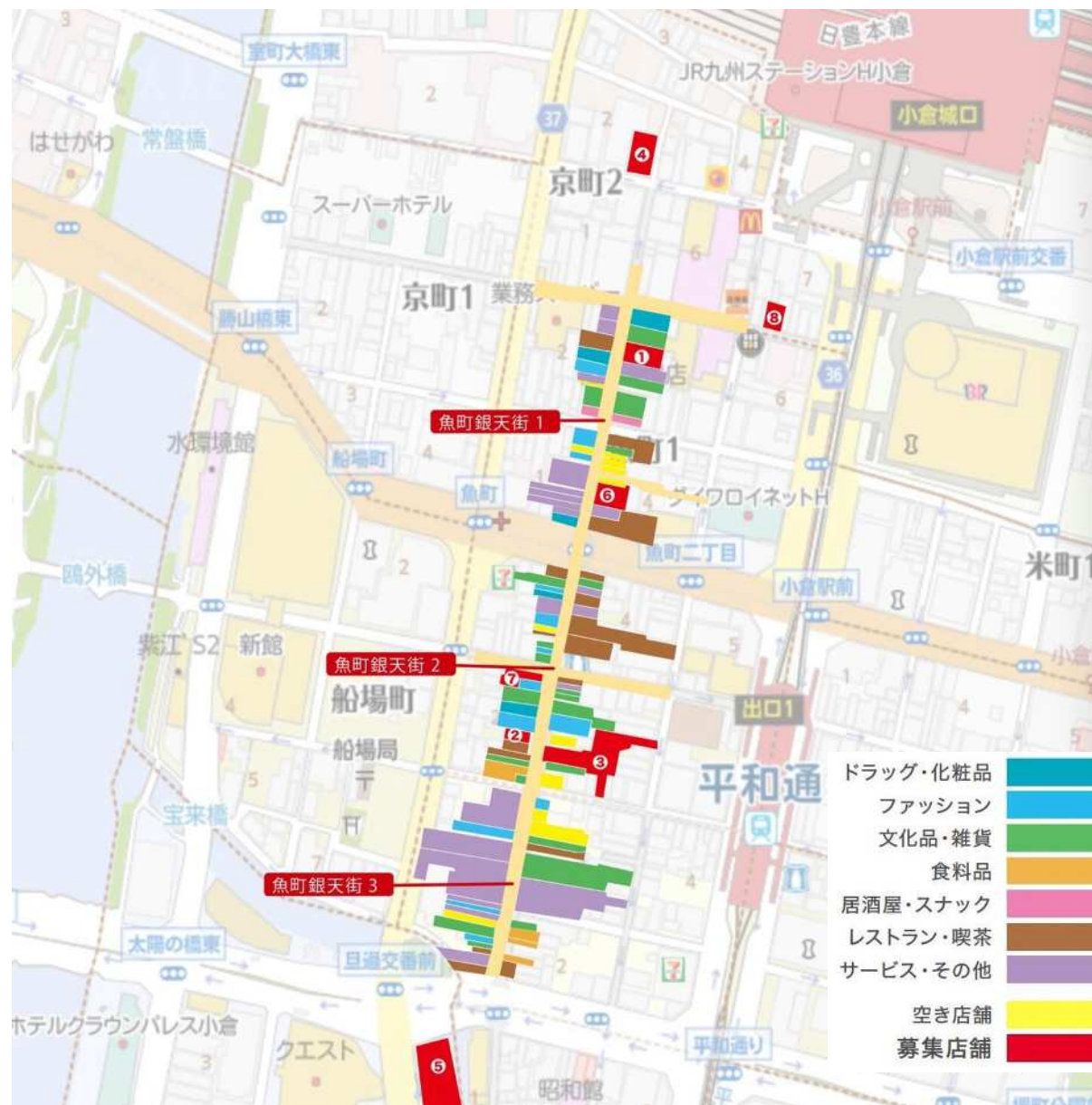
JR小倉駅前に位置する利便性の高い商店街。

他競合施設に無い独自性のある物販・飲食・サービス等の業種が混在することで、魅力ある界隈空間を形成している。

中心市街地の駅前商店街であることや、大量交通機関（電車・モノレール・バス等）の駅からも至近距離にあるアクセス性の良い立地にあることから、多くの物販店が軒を連ねる。食品やドラッグストアといった最寄性の高い物販やミセスファッションや呉服といったアパレル、古くからの履物店といった「他競合施設には無い」独自性のある物販店が林立。

また、美容・リラクゼーション・クリニック等のサービス業種も多く出店。本対象商店街では、これらの業種が自然発生的に混在していたが、ナショナルチェーンの進出及び新しさと歴史性の調和により、計画的配置の商店街へと進化しつつあると見受けられる。

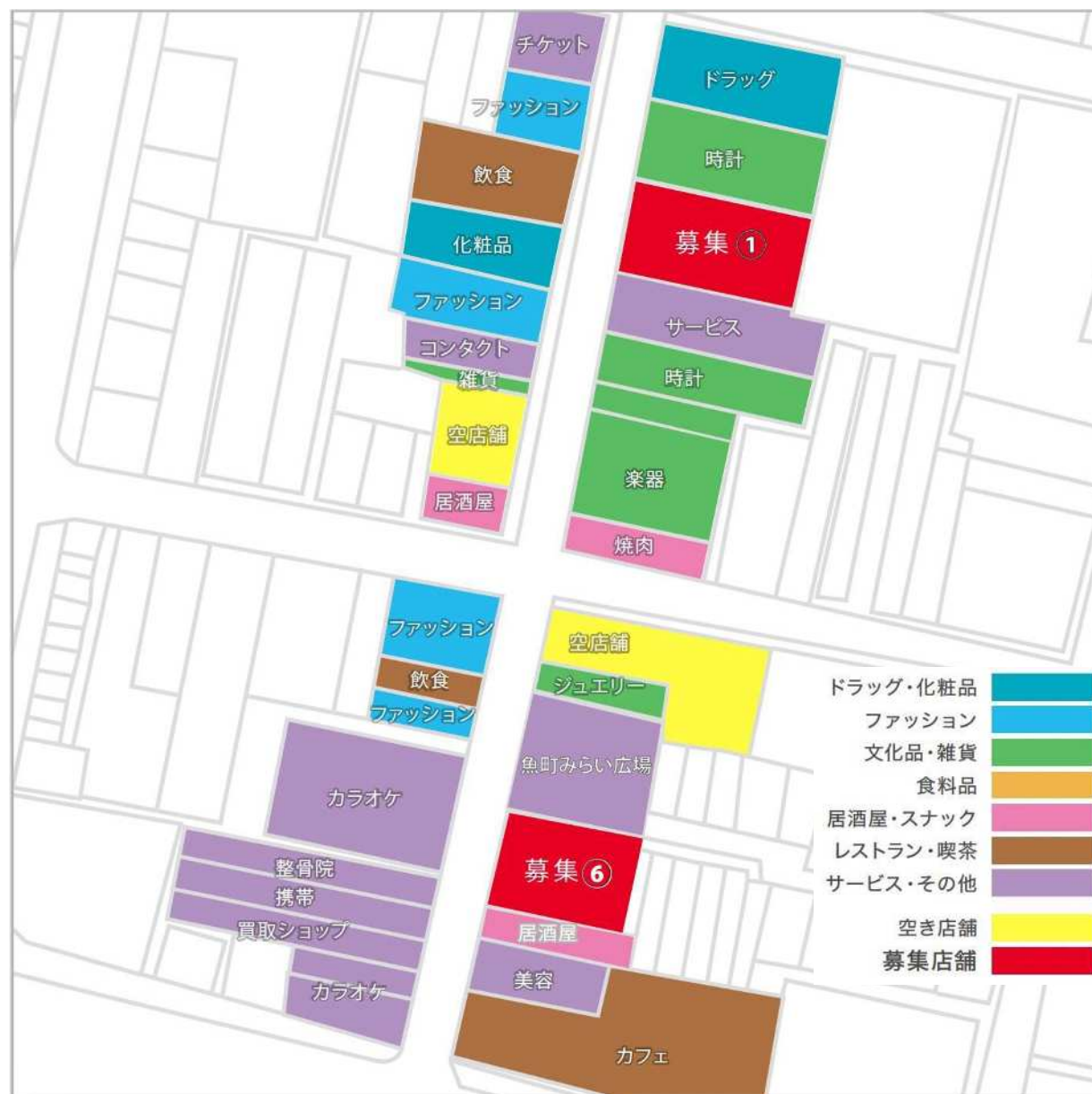
各商店街は、右図のような業種を形成している。まだまだ多種多様に混在しているが、時代と共に徐々に進化・活性化が図られている。



魚町銀天街 1 (1丁目)

通行量は17,596人/日。
JR小倉駅から至近距離にあり、
商店街の中で最も交通量の多い
中心的モール。
最寄り性物販を中心に飲食・
サービス業種が混在。

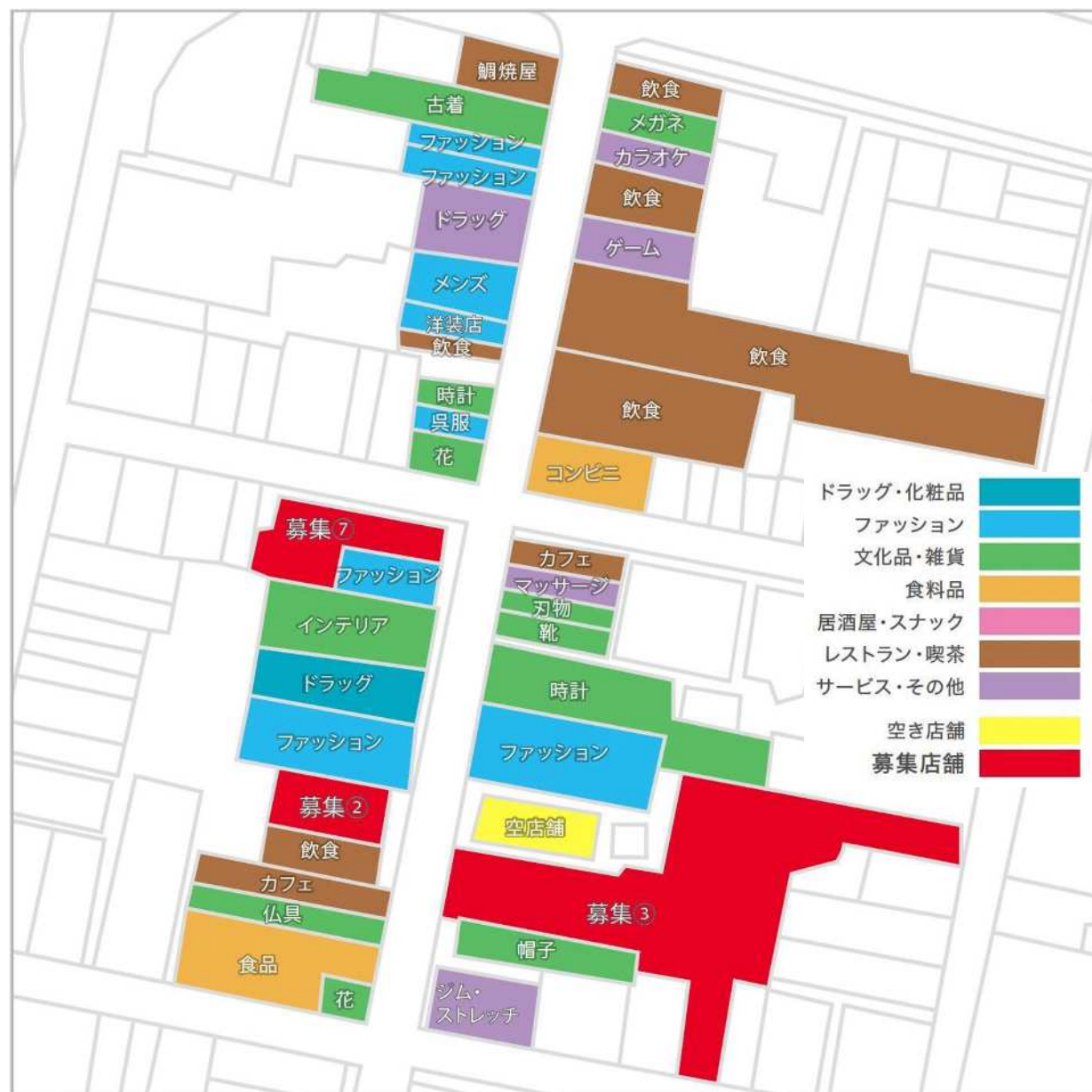
JR小倉駅から至近距離に位置し、商店街の
中心的モールを形成する利便性の高い商店
街。魚町銀天街 1 丁目は、商店街の中
でも 1 番人通りが多い為、繁華街としての特
性が強く、日常的に立ち寄りやすい最寄り
性物販（ドラッグ・コスメ等）を中心に飲
食・サービスが混在している。
募集店舗区画は、右図の通り。



魚町銀天街 2 (2丁目)

通行量は、13,656人／日。
魚町銀天街3丁目と連続する
食物販・ファッション・雑貨等
の物販ゾーンを形成。
独自性の強い特徴的な地元
ショップも林立し、チェーン店
と融合。

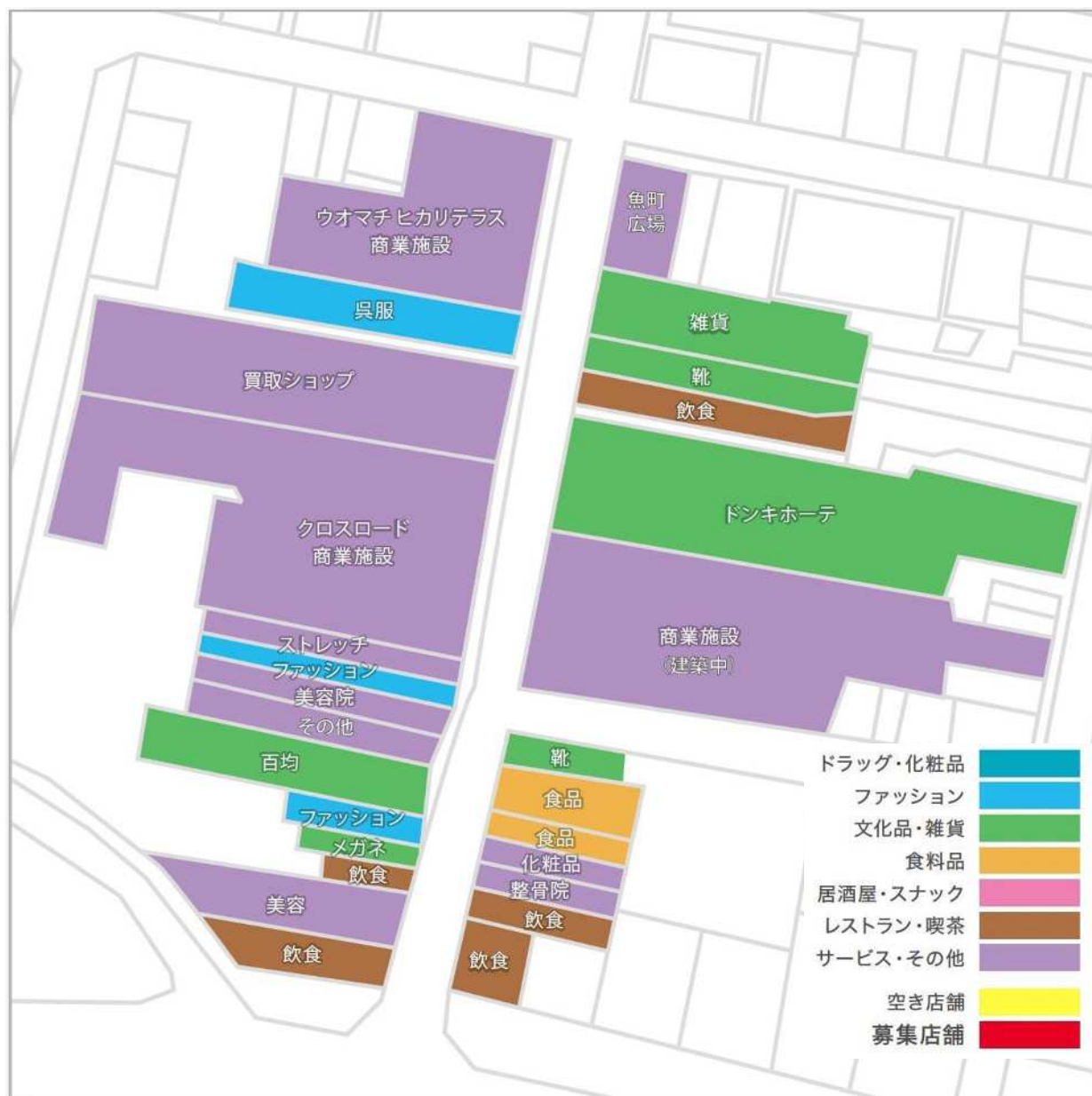
魚町銀天街2丁目は、ファッションを中心とした物販ゾーンを形成しており、ミセスやメンズファッション・雑貨・アクセサリ・靴等で構成されている。コンビニやカフェ、メガネ他ナショナルチェーンも出店。一方、刃物や呉服等独自性の強い特徴的な地元ショップも多く、それらが融合した通りとなっている。募集店舗区画は、右図の通り。



魚町銀天街 3 (3丁目)

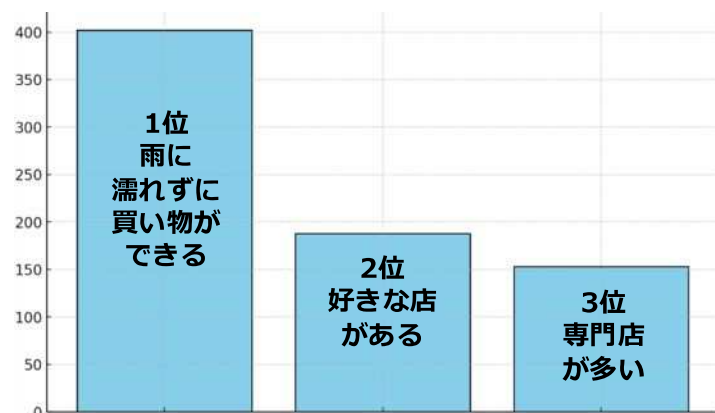
ミセスファッションの集積や最寄り性物販（食品やドラッグ）・飲食・サービスが混在するこれまでのゾーン形成に加え、商店街の奥まで集客を目指す大型ディスカウント店や新しい商業集積施設などが創出・融合。
通行量は、6,945人／日が流動。

魚町銀天街 3 丁目は、呉服をはじめミセスファッションが数多く出店。また、食品スーパーやドラッグストア・美容・ジュエリーや100円均一ショップなど、女性が好む業種が集積しているのが特徴的。近年では、ディスカウント型大型店が進出。また、商店街のランドマーク的商業施設も開発されている。計画的に女性を意識した、集客を促す配置構成が考えられたと思われるゾーンを形成。



魚町銀天街の魅力と今後へ期待することを聞いてみました

魚町銀天街の魅力は？



言い換えると魚町銀天街は

- 1位 雨の日でも快適で便利に買い物ができる
- 2位 愛されるお店が多く個店がファンを獲得できている
- 3位 個々のニーズを満たしてくれる個性的なお店が多い

魚町銀天街に入ってほしい業種は？



日常使いできる「食」に関するお店のニーズ（1・2・5位）
友達などと集まって「楽しむ」ためのニーズ（2位・3位）
が多い傾向が見られます。

若手社会人にインタビュー。リアルな声を聞いてみました。



魚町銀天街には、さまざまな専門店があって、雨に濡れないのはもちろん、夏の暑い時期は日差しも遮ってくれるアーケードがあるので、仕事の移動でもよく通っています。欲を言えば若者向けの手作りのアクセサリや雑貨を扱うショップがあったら行ってみたいです。また、おしゃれなカフェやインスタ映えするスイーツ専門店もあれば嬉しいです！



小倉で働いていても商店街には昼間に行くことが少ないのですが、最近はドンキホーテができたので、仕事帰りに日用品の買い物をしています。まだまだ自分磨きをしたいので、仕事帰りに立ち寄れる書店があったら行きたいです。また、リモートワーク向けのカフェやセミナー・イベントが開催できるスペースも魅力的です。

商店街への新規出店を後押し！

北九州市では、商店街、商工会議所、市役所が連携して、新規出店を全力でサポートします。

※各制度は、交付決定等までに2～3か月かかることがあります。お早めにご相談ください。

【空き店舗への新規出店等に関する補助制度】 （シャッターヒラクプロジェクト）

【補助要件】

- ①対象エリアへの出店であること
- ②昼間の営業（午前11時～午後3時のうち3時間以上の営業）を行うこと
- ③小売業又はサービス業（飲食店含む）等の営業を行うもの。
ただし、風営法による規制対象業種や社会通念上公序良俗に反する業種は対象外

【補助の内容】

- 補助率50%、限度額50万円
（若者・女性支援枠75万円）
- 下記のうちからどちらかを選択
A 賃借料（最大12か月分）
B 開業時の店舗改装費
※Bは開業から3年経過するまでに事業を中止する場合は、経過年数に応じた補助金の返還が必要

この提案書に掲載のある物件の場合は、「限度額：1,000万円」の補助制度も条件に該当すれば、ご活用いただけます。

（50坪以上の物件を対象とした、「大きなシャッターヒラクプロジェクト」）

上記の補助要件に加え、下記について「商店街テナントリーシング実行委員会」の推薦が必要となります。

- ④「北九州市初出店」又は「既存店舗の場合は新業態での出店」であること
- ⑤**集客力・話題性**のある業種や事業を行うもの

※「商店街テナントリーシング実行委員会」とは、テナントリーシングを実施するために設立された、商店街組合、テナントオーナー、北九州商工会議所、北九州市からなる任意団体です。

【お問い合わせ先】

- 申請に関すること
商店街テナントリーシング実行委員会事務局 （株）マチクラ 080-4281-0192
- 制度に関すること
北九州市役所産業経済局サービス産業政策課 093-582-2050

【その他の支援メニュー】

- I 窓口・巡回相談対応（無料）
- II 専門相談&アドバイザー派遣
専門知識が必要な場合は専門家派遣（年3回まで無料）
- III 金融・資金繰り相談
状況に応じ、最善の融資制度を提案
- IV 事業計画書作成相談
経営改善・発達につながる計画書作成をサポート

【お問い合わせ先】

北九州商工会議所 小倉サービスセンター
093-511-2307

各制度の詳細は、HPよりご確認ください。



シャッターヒラク
プロジェクト



大きなシャッター
ヒラクプロジェクト



北九州
商工会議所HP